



2016年1月26日

BMWが新しいプラグイン・ハイブリッド・モデルを2車種同時発表

- BMWグループの経営方針である「持続可能なモビリティの実現」に向けて、プラグイン・ハイブリッド・モデル攻勢を開始
- 今回、BMWの量販モデルである「BMW 3シリーズ セダン」および「BMW 2シリーズ アクティブ ツアラー」にプラグイン・ハイブリッド・モデルを追加
- BMWのプラグイン・ハイブリッド・モデルのラインアップは単一ブランド国内最多の4車種に
- さらに、2016年中に、BMWのフラッグシップ・モデルである「BMW 7シリーズ」にプラグイン・ハイブリッド・モデルを追加予定

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、BMWの量販モデルである「BMW 3シリーズ セダン」および「BMW 2シリーズ アクティブ ツアラー」のプラグイン・ハイブリッド・モデル「新型 BMW 330e(サン・サン・マル・イー)」、「新型 BMW 225xe(ニー・ニー・ゴ・エクス・イー)アクティブツアラー」を2車種同時に発表した(各モデルの商品概要は添付資料を参照方)。今回の発表によりBMWブランドのプラグイン・ハイブリッドのラインアップは単一ブランド国内最多の計4車種となった。

BMWグループが高効率ガソリン・エンジンやクリーン・ディーゼルを積極的に開発・投入し、さらには動力の電動化に積極的に取り組んでいるが、この背景には以下のような時代の要請や経営方針がある。

BMWグループは、経営方針である「持続可能なモビリティの実現」のため、走行性能と省エネルギーの両立を目指した「BMW EfficientDynamics(エフィシエント・ダイナミクス)」という技術戦略を早くから採用し、欧州においてCO₂削減の自主規制を達成する唯一のメーカーになるなど成果を上げてきた。

2007年には、都市化が世界的に急速に進展していく中、電気駆動やハイブリッドといった代替駆動方式への需要増大など、めまぐるしく変化する顧客ニーズへ対応する事を目的として、持続可能なモビリティ・ソリューションを提案するBMWグループの社内シンクタンクである「プロジェクトi」を発足した。2013年には、そのプロジェクトの成果の一環として、BMWのサブブランドの「BMW i」から、革新的な電動化技術「eDrive(イー・ドライブ)」を搭載した電気自動車「BMW i3(アイ・スリー)」およびプラグイン・ハイブリッド・スポーツ・カー「BMW i8(アイ・エイト)」を発表。BMW iの製品やサービスは、量販車初の炭素繊維ボディ採用など革新的な試みの実現は図るべく専用の設計、開発、企画、生産、販売を採用。今までにない持続可能なプレミアム・モビリティを実現するという革命的な手法を採用している。

これらの成果は日本にも積極的に導入されている。

高効率ガソリン・エンジンはほぼすべての車種に採用されており、2012年からは世界最高水準の排出ガス基準である日本のポスト新長期規規制に適合するクリーン・ディーゼル・モデルの攻勢を開始している。現在、BMWブランドでは中核モデル「BMW 3シリーズ」を含む計8車種、MINIブランドでは、MINIのSUVモデル「MINI クロスオーバー」など計4車種、両ブランドで合計12車種のラインアップを提供。これらのクリーン・ディーゼル・モデルの販売は、BMWブランド、MINIブランド共に30%を超える販売比率に達している。本年もディーゼル・モデルをさらに追加し、高効率ガソリン・エンジンと合わせて走行性能と環境性能を両立させたラインアップを拡充する予定である。

BMW iからはBMW i3 および BMW i8 が2014年より日本での販売を開始しており、その電動化技術はBMWの中核モデルにも順次採用されている。

2015年9月には、BMW iに初搭載された電動化技術「eDrive」を採用したBMW コア・ブランド初のプラグイン・ハイブリッド・モデル「BMW X5 xDrive40e(エクス・ドライブ・ヨン・マル・イー)」を導入した。そして、今回発表のBMWの量販モデルのプラグイン・ハイブリッド・モデル「新型BMW 330e」、「新型BMW 225xe アクティブ ツアラー」の導入を皮切りに、BMWグループでは、更なるモデル・ラインアップの拡充を行うクリーン・ディーゼル・モデルと並んで、BMW EfficientDynamics 戦略の重要な柱の一つとしてプラグイン・ハイブリッド・モデル攻勢を開始する。

2016年中にはBMWのフラッグシップ・モデルである「BMW 7シリーズ」にプラグイン・ハイブリッド・モデルを追加し、その後、順次モデルを拡充する。将来的にはBMWの全ての中核モデルにプラグイン・ハイブリッド・モデルを導入予定である。

革新的な電動化技術「eDrive」を搭載したBMWのプラグイン・ハイブリッド・モデルは、ゼロ・エミッション走行による優れた環境性能だけでなく卓越した運動性能を両立し、BMWならではの「駆けぬける歓び」を実現している。また、クリーン・ディーゼル・モデル同様に、プラグイン・ハイブリッド・モデルにも戦略的な価格設定を実施し、量販価格帯に導入し、より多くの顧客にBMWのプラグイン・ハイブリッド・モデルを提供することにより、CO₂排出量の低減に貢献、BMWグループの経営方針である「持続可能なモビリティの実現」を目指す。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00 / 土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8026 (製品広報)